

令和6年度  
すくわくプログラム活動報告書  
(実施対象：3歳児クラス)

モニカ茗荷谷駅前園



テーマ

## 落ち葉の色

---

### 設定理由

子どもたちが戸外で自然物を見て色の違いに気づき、その変化についてやりとりをする姿が見られたから。

園付近にさまざまな種類の木があり、たくさんの種類の葉を集めることができる。

### 対象クラス

3歳児クラス・10名

### 活動の狙い

落ち葉の色の変化や違いに気づく

### キーワード

「どう見える？これとこれ、何が違うかな？」

### 活動期間

令和7年1月～令和7年2月

### 活動回数

計4回

活動①

令和7年  
1月15日の活動

環境構成

- ①竹早公園に行き、「気になる葉をみつけて袋に集めてみよう」と声をかける。
- ②各自自由に葉を集める。
- ③「どう見える？これとこれ何が違うかな？」と問いかける。
- ④子どもの気付きや発言を全体へ共有する。
- ⑤度全員のふくろを回収、2回目に見やすいよう新聞紙で1日葉を押ししておく。

準備物

透明の袋

落ち葉の色

R7.1.14  
きりん組  
三井 山崎



茶色がたくさんあるよ



黄色を集めたよ



黄緑あった！



落ち葉の色に注目して拾いました。  
広いながらどんな色があるか探す子、好きな色  
をひたすら集める子など、それぞれこだわりを  
持って探索していました。  
落ち葉だと茶色が多く緑は少ない、暗い色と明  
い色があるという気付きにも繋がっていました。  
次は、この葉をみんなでじっくり比べてみようと思  
います。

## 振り返り

### よかった点

- ・保育者はどんな色があるか探すと予想していたが、自分の好きな色を見つけようとする子もいた。
- ・集めた後に子ども同士の集めた袋を比べる時間を設けると「明るい色と暗い色」と色の違いを明暗で例える子がいた。

### 改善点

- ・大きさに注目したり見立て遊びになったりする子がいたので、色に注目するよう声掛けをするとよかった。
- ・公園で友だち同士の袋を比べたが、気が散らないように園内の落ち着いた環境で振り返ってもよかった。  
(友だちが話しているときに話を聞かず違うところへ行こうとする子がいたため)



## 活動②

# 令和7年1月23日の活動

---

### ねらい

落ち葉の色の明暗やどんな色が多いかなど、気づきを共有する

### 設定理由

子どもたちが戸外で自然物を見て色の違いに気づき、その変化についてやりとりをする姿が見られたから。

### 準備物

1回目の活動で拾った葉

### 環境構成

- ①第1回で戸外だと落ち着きのない環境だったため、3人・3人・4人ずつの3グループに分かれ、着替え室で順に葉を見て気づいたことについてやりとりをする。
- ②「どう見える？これとこれ何が違うかな？」と問いかける。
- ③黄色や緑色、明るい色暗い色などだいたいの色ごとに分けて並べようとする。
- ④次はより種類の多い占春園で集めることを提案する。



## 活動②：ドキュメンテーション

### 振り返り

よかった点

- ・ 3、4人ずつグループに分けて行ったことで集中して探究していた。
- ・ 同じ種類の葉を用意することで一枚一枚葉によって濃い色や薄い色があることに気が付いていた。

改善点

- ・ 用意した葉の枚数が多かったため色の観察より、分けることに集中していたので葉の枚数を減らしてもよかった。
- ・ 砂や茎の取れた部分で見立て遊びをしている子がいたので、葉を用意するときに葉以外の物を除いて置いたほうがよかった。
- ・ 活動を進めていく中でどのような声かけをしたらよいか悩む場面があったので事前に詳しい声かけの内容を考えておけばよかった。

### 落ち葉を見つめる

R7.1.23  
きりんぐみ  
山崎 三井

前回拾った落ち葉を机の上に広げてみました



茶色と黄色のところが  
ある



めろん色だよ



ここは薄茶色の  
とこね

これは黄色だから  
こっち



完成



広げると茶色、黄色、緑色がありました。さらに一枚一枚見ていくと一つの葉でも表と裏で茶色と薄茶色で色が異なっていたり、白色と緑色が混ざっていたりすることに気がついていました。次は子どもたちと相談して占春園方面に行き葉を集めたいと思います。

## 活動③

# 令和7年2月5日の活動

---

### ねらい

さまざまな種類の落ち葉をみつけ、前回拾った落ち葉の色の違いや気づきを共有する

### 設定理由

1回目の活動から葉の色により興味を持ち、違った場所での収集に興味を持っていたため。

### 準備物

茶色、緑、黄色のカラーポリ袋

### 環境構成

- ①前回の話し合いで「窪町東公園の近く」に葉があるという意見が出たので、そのあたりに向かう。
- ②葉をみつけたら同じ色のカラーポリに入れる。
- ③前拾ったときとどんな違いがあるか問いかける。
- ④収集後の葉を比べる時間は1回目の活動のときに戸外だと集中力が欠けていたので、また別の時間に室内で行う。



## 活動③：ドキュメンテーション

### 振り返り

良かった点

- ・ 1回目より葉の色を見て拾うことに慣れていたため、より色に注目して集めていた。
- ・ 袋を一人一枚ではなく、色に分けて全員で各色一枚にしたことで、より集中して集めていたのと、わかりやすかった。
- ・ 『占春園』が葉だけの空間で気が散らず、より集中していた。
- ・ 光による色の違いも楽しみながら収集していた。
- ・ 葉を集めていない子に対して保育者があまり声をかけなかったことで（無理強いしない）、収集している子がより集中して集めていた。

## つぎはどんないろがあるかな？

R7.2.5(水)  
きりん組  
三井 山崎



前は透明の袋を1人一枚用意しましたが今回は赤、緑、茶の袋をみんなで1枚ずつ用意しました。

この色に落ち葉をわけようよ

2枚の葉を比べながら、色の違いに気づいているようです。

こっちは緑で、こっちは茶色。でも、黄色のところもある。



これは茶色だよね？

いや、赤じゃない？

どの色に分類されるか捉え方の違いに悩んでいるようです。

きれいな赤みつけた！

赤が少なかったため、みつけることができて嬉しさを共有しています。



## 活動④

# 令和7年2月18日の活動

---

### ねらい

1回目の活動で拾った落ち葉と3回目で拾った落ち葉を見比べて感じた事や気づいたことを絵の具で表現する。

### 設定理由

1回目の活動から葉の色により興味を持ち、違った場所での収集に興味を持っていたため。

### 準備物

画用紙 | 模造紙 | 絵の具  
水差し | 雑巾 | 筆 | ハケ  
パレット  
一回目と三回目で拾った落ち葉

### 環境構成

- ①机の上に置いてある1回目と3回目で拾った落ち葉についてやり取りする。前回の反省より、机の上に置く葉の枚数を10枚ずつにする。
- ②「どんな色があるかな?」「こっち（竹早）とこっち（占春園）何が違うかな」と問いかける。
- ③葉と同じ色の絵の具で画用紙か模造紙に表現する。



## 活動④：ドキュメンテーション

### 振り返り

良かった点

- ・一人一つパレットを用意したことで、それぞれ好きなように色を混ぜて表現していた。
- ・普段の自由遊びの時と同じ環境にしたことで、普段通り集中して表現をしていた。

改善点

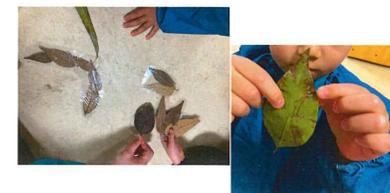
- ・絵の具を用意した環境と葉を見る環境を近くにしたことで、絵の具に気が散りじっくりと葉をみつめることができなかった。
- ・ハケが扱いずらそうだったので用意しなくてもよかった。

## えのぐでひょうげんしてみる

R7.2.18(火)  
きりん組  
三井 山崎

2箇所の公園で拾った葉を見てみます

たけはやこうえんは茶色だけ、せんしゅんえんは赤と緑もあつたよ



行き先によって葉の色が違うことに気付いています



自ら机に向かい、画用紙か横造紙を使い、好きな筆、ハケを使って表現しています

緑だから緑いっぱいぬる

葉の形をよくみて縁取っています

赤と茶色まぜてみよう



縁取ってから塗る子もいました

同じ葉や色でもそれぞれの見方があり表現していました

テーマ：落ち葉の色

## 全体の振り返り

---

令和7年2月26日（水）27（木）2日間に分けてプロジェクターを使い職員へ共有。子ども同士の会話や子どものつぶやきを次に生かしてみてもどうか。年齢に合った表現ということで絵具を混ぜるということに注目してはどうかという意見がでた。プロジェクト保育後も自然物の色に注目する姿が見られたので今後に生かしていく。質疑応答では、なぜ3色の袋を用意したのかという質問があった。子どもたちから出た色であることを伝えた。職員との対話の中で新たな発見や気づきが生まれ良い機会となった。

終



**株式会社モニカ**

〒105-0004  
東京都港区新橋2-12-16 明和ビル7階  
TEL:03-6661-2466  
FAX:03-6661-2467

**モニカ茗荷谷駅前園**

〒112-0002  
東京都文京区小石川5-3-2 エイト印刷ビル2階  
TEL:03-5615-8798  
FAX:03-5615-8799